

学生の皆さんにできる限り用意していただきたい機器について（2020年12月14日修正）

現状の日本においては、ワード・エクセル・パワーポイントが皆さんが卒業後に就職する企業のビジネスツールとしての地位を確保しており、本学もそれに合わせ、教材やレポート課題を出しています。そのため、大学の授業を受講するうえで、ご自分用の Windows パソコン等をご用意いただくことを推奨しています。もちろん、大学にも Windows の PC 教室はあり、パソコンを自由に使用できるようになっています。また、大学構内で使用できる Wi-Fi 環境も整備しています。しかし、非対面（オンライン）授業の受講にあたっては長時間にわたり機器を占有することになるため、自宅での学習には自分専用の機器があると便利です。スマホで資料や配信動画を見ることは可能ですが、画面の大きさや解像度の制限から数字や文章が読み難いため、長時間の学習に適しません。また、キーボードのない iPad 等のスレート型は長文作成に向きません。

なお、Mac や Chrome Book でも同様なことが可能ですので、すでに Windows を使いこなしデータ変換等に習熟しているのであれば Windows 以外でも課題提出等への支障は少ないですが、未習熟であれば Windows パソコンが良いでしょう。

そして、これから新しくパソコンの購入をする場合は、大学への持ち込みも想定されるため、持ち運びしやすいノートパソコンを推奨します。

#### 【推奨機器・通信環境】（情報システム課推奨）

##### 1. パソコン（何らかのウイルス対策ソフトがインストールされたもの）

O S : Windows10(64Bit)

C P U : Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 以上推奨

ストレージ : HDD 形式あるいは SSD 形式 256GB 以上

推奨メモリ : 8GB 以上推奨（メモリ追加可能な機種を推奨）

解 像 度 : フル HD(1920x1080) 以上推奨

無線 LAN : IEEE 802.11 a/b/g/n/ac

入 出 力 : Web カメラ, Bluetooth, HDMI, GEN1 以上の USB3.1

（パソコン動作の快適さに影響するもの）

メモリ : ビジネスソフトや統計ソフトなど、複数同時に使用する場合、多くのメモリを必要とします。16GB 程度までメモリ追加可能な機種を推奨します。

C P U : 性能が高い程、パソコンの動作が安定します。

H D D : 容量が大きいほど多くのデータを記録できます。

S S D : HDD と役割は同じですが、HDD より反応が早いため、より快適な動作になります。

## 2. ヘッドセット

メディア（オンライン）授業受講では PC 本体のマイクやスピーカーでも可能です。しかし、聞き取りにくい面があるため、ヘッドセットを用意することを推奨します。特に、語学授業では Listening/Speaking のために必須です。

## 3. ネットワーク

大学構内における Wi-Fi 環境も整備しています。しかし、自宅での学習においては、データが増加の一途をたどっているため、通信量が制限されず、混雑時でも上り下りともに 10Mbps 以上の接続速度が維持されるネットワークを推奨します。なお、光回線等での契約としては 1Gbps 以上の契約速度が望ましいです。

- ・パソコンの新たな購入は必須ではありません。
- ・学生の皆さんが使える Windows の PC 教室、大学構内における Wi-Fi 環境も用意しています。
- ・ご不明の点がありましたら、各キャンパス担当窓口までお問合せください。